

(5)

スポーツ広場の整備

施設不足の解消に向けて対応  
新たな施設の確保に努める

井上 裕介

(市民クラブ)藤沢

**質問** 野球場等のスポーツ施設の予約が取りにくいという声を聞くが、現状への対応状況と既存施設の有効活用について、市の見解を聞きたい。

**答弁** 現在、施設不足の解消に向け、新たに天神スポーツ広場野球場の整備を進めているほか、葛原スポーツ広場の整備を進めている。また、神奈川県による河川流域の整備にあわせて遊水地の上部利用等について、複合的な活用を含めた協議を進め、新たな場の確保に努めていく。さらに、施設の利用率を高めるための利用枠の見直しや施設の活用事業も検討していく。

学校施設複合化  
安全面の確保は

竹村 雅夫

(民主クラブ)

**質問** 今後想定される学校施設と公共施設との複合化については、教育的な観点から、教育委員会の見解を聞きたい。

**答弁** 学校施設と他用途の公共施設等を、相互の機能を維持しつつ、同一建物または同一敷地内に共存させる学校施設複合化は、学校施設が子どもたちの学ぶ場であり、豊かな学校生活を送る場であるという大原則が侵されてはならないと考える。平成26年度に策定した学校施設再整備基本方針においても、児童の居場所づくりとなる施設や学校教育と関連性の高い施設との複合化の方向性を示しており、今後も教育的な効果も期待できる施設との複合化を検討していく。



パンフレット等で駐輪施設の利用を促す

パンフレットやマップを作成  
自転車利用の促進  
環境の整備に取り組む

松下 賢一郎

(藤沢市公明党)

**質問** ふじさわサイクルプランにおいて、自転車を利用しやすい環境づくりに向け、鉄道駅や商業施設周辺にある既存駐輪施設の利用を促すパンフレット及び鉄道駅周辺の駐輪施設と推奨

走行ルートや目的地施設などの情報が一体となった自転車マップを作成すると掲げているが、具体的な作成スケジュールを聞きたい。

**答弁** 既存駐輪施設の利用を促すパンフレットについては、既に駐輪施設情報や自転車等放置禁止区域地図等を記載した冊子を作成している。今後、駐輪施設の新設などにあわせ、掲載情報を更新し、利用者の視点で有用な情報の掲載等を検討していく。

**質問** 藤沢産トマトの商品開発の取り組みは

**答弁** 本市の冬春トマトは生産量、生産額ともに神奈川県内でトップクラスであり、全国でも25位を誇っている。トマトに焦点を絞った幅広く流通可能な商品開発について、市の見解を聞きたい。

**質問** 商店街の活性化  
地域特性に応じた支援

**答弁** 超高齢社会を間近に控え、車の利用が難しい高齢者にとって、身近で地域に根ざした商店街は必須である。商店街の活性化に向けた施策として、老朽化が進む店舗のリフォームに対する助成など、さまざま取り組みが必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 発達障がい児の早期発見と支援に向けて、保育園と幼稚園等が果たす役割は大きく、より積極的な取り組みが求められるが、これまでの実績と今後の取り組みについて聞きたい。

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**質問** 安全面の確保には、複合化する施設の関係者が連携し、相互に目的の効果を高めることが重要と考える。出入り口を含めた双方の動線を適切に設定し、領域の管理区分を明確にする。ことで施設全体の防犯対策を検討していく。

**質問** 子どもの発達支援  
充実に向け取り組み

**質問** 保育所の入所決定  
さらなる透明化を

**質問** 給付型奨学金制度  
現在の検討状況は

**質問** 保育士不足の解消  
優先入所の検討を

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認

**答弁** 市内における認可保育施設は、公立・法人立保育施設は、公立・法人立保育施設及び小規模保育事業者、家庭的保育事業者の合計で73施設あり、現在、法人立の認可保育所2施設において、保育士が各1人欠けており、影響の少ないゼロ歳児クラスの受入で調整している。また、市内の認可外保育施設のうち、藤沢型認